

平成21年度
社団法人広島県作業療法士会 3月定期総会

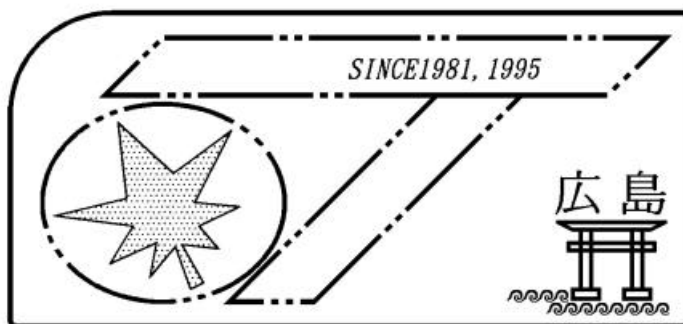
議 案 書

日時：平成22年3月14日（日）12：40～13：20

場所：東広島市民文化センター（東広島市西条西本町28番6号）

総会次第

- 1．開会のことば
- 2．定足数報告
- 3．会長挨拶
- 4．議長選出
- 5．議事録署名人任命
- 6．議 案
 - 第1号議案 平成22年度事業計画および収支予算案の件
 - 第2号議案 社団法人広島県作業療法士会休会及び復会規定変更の件
- その他
- 7．議長解任
- 8．閉会のことば



社団法人 広島県作業療法士会

事務所 〒731-3622 広島県山県郡安芸太田町大字下殿河内236番地
安芸太田病院 リハビリ室内
TEL 0826-22-2299(内415) FAX 0826-22-0623
E-Mail : jimusho@hiroshima-ota.jp

総会に出席できない方は、書面採決（委任状）の提出をお願いします。
書面採決（委任状）のハガキは、会報に同封された個人宛の封筒に入っております。
総会に出席・書面採決（委任）された方へは、士会事業への協力として1ポイント付与いたします。
インターネットからも書面採決できます。<http://www.urban.ne.jp/home/hota/220314/ininjou.htm>

第1号議案 平成22年度事業計画案および収支予算案

．はじめに

世の中は不景気であるが、当会においては事業・予算共に順調に右肩上がりな事は、非常に喜ばしいことである。平成22年度予算案は、全ての部局へ充実した予算配分し大幅な増額を行いたい所ではあるが今回は、事務局と広報部へ増額分の予算振りをした。その他、見込みではあるが21年度の実績として、研修事業参加者や託児事業利用者の減少が認められているが、22年度については昨年度と同様の予算立ての中で事業を継続する事とした。会員の皆様においては、この議案書を熟読の上で総会にて闊達な意見交換を望みたい。

．各部・委員会事業計画案

管理運営部門

1．会運営（事務局）

事務局長 馬場 孝

- (1)定期総会を5月（決算総会）と3月（予算総会）の2回開催する
- (2)理事会を年7回開催する（4月・5月・7月・9月・11月・1月・3月）
- (3)関係機関・団体との交流・調整・文書收受・保管・会員への情報配信
- (4)傷害保険(作業療法士会の事業に関する保険)への加入
- (5)平成22年度会員名簿の発行
- (6)未入会者への入会案内送付（入会の勧誘）
- (7)平成22年度総会議案書の作成
- (8)求人・求職に関する情報提供（ホームページ・メールニュースを利用）
- (9)公益法人改革に向けての情報収集（平成24年度を移行目標）

2．財務部

財務部長 加井 圭輔

- (1)平成22年度の予算に基づき収支管理
- (2)平成23年度の収支予算編成（11月に概算要求 1月に予算編成）
- (3)会計帳簿の作成及び管理
- (4)会費納入促進のため、新しい制度の検討

3．規約検討委員会

規約検討委員長 玉井 和江

- (1)当会の規約等に問題が生じたときに見直し・検討

4．選挙管理委員会

選挙管理委員長 長尾 真伸

- (1)平成23・24年度役員通常選挙の公示

事業部門

5. 広報部

広報部長 望月マリ子

- (1) 会報の作成と発行（年6回 偶数月 22年度よりA4版サイズに変更）
- (2) 作業療法推進活動月間に養成校受験希望者の作業療法施設見学を企画・実施
- (3) ホームページの管理運営。ホームページのリニューアル
- (4) 広報用ポスター等貸し出し
- (5) 社会貢献活動との連携による広報活動

6. 福利部

福利部長 本永 ゆみ

- (1) 親睦事業の企画と実施（計6回）
 - 5月総会時の懇親会 学会時の懇親会
 - 西部地区懇親会 中南部地区懇親会
 - 東部地区懇親会 スポーツ懇親会
- (2) 儀礼交際費規程に基づき、慶弔電報等を発信
- (3) 託児コーナーを開設（年間3回 総会・学会・学術部本部研修会で実施）
- (4) 託児コーナーに関する会員のニーズ調査実施

7. 学術部

学術部長 小榮 浩次

- (1) 学術部本部主催の研修会等を企画・実施
 - 講演会またはワークショップを春季と秋季に各1回行う
 - （他に各地区学術部と共同開催の講演会またはワークショップを行う場合あり）
- (2) 学術部各地区主催研修会・事例検討会等の企画・実施
 - 西部・中南部・東部の3地区でそれぞれ研修会1回以上、事例検討会1回開催
 - 備北地区・福山地区は研修会・事例検討会のどちらか1回を選択し開催
 - （研修会は学術部本部と共同開催する場合あり。その場合、主催は学術部本部、運営は各地区部員とする。）
- (3) 福山地区中心に第17回福山医学祭の共催・実施
- (4) 第16回広島県作業療法学会との連携・協力
- (5) PT・OT・ST合同研修会（仮称）の開催・運営
 - （OT側は担当理事を中心に学術部にて運営する）

8. 教育部

教育部長 山根 伸吾

- (1) 現職者共通研修会：3日（8テーマ開催（事例検討・事例報告を除く））
- (2) 現職者選択研修会：老年期障害領域1日（4講義）

- (3)生涯教育制度に関する手続きと管理
- (4)学術活動報告集の発行
- (5)研修会記録物の管理及び学術資料の収集・会員の資料請求への対応
- (6)会員の学術活動に関する調査の実施
- (7)学術活動記録集のISSN登録

9．社会貢献部 社会貢献部長 西上 忠臣

- (1)作業療法の視点で県民のヘルスプロモーションに貢献する
 - 地域の健康祭りなどに会員を派遣する
 - 健康作り教室などに会員を派遣する
- (2)作業療法士が新しい分野で活躍するために、関係者や会員の意識改革を図り、役立つ知識や技術を獲得する機会を提供する
 - (地域や学校などで作業療法を実践する会員を対象とした研修会を開催する)
- (3)作業療法士の知識や技術を使って他団体と連携して社会貢献活動を実施する
- (4)自立支援法に関連した情報を会員へ提供する

10．診療報酬対策委員会 診療報酬対策委員長 秋山真理子

- (1)診療報酬に関する研修会の企画と実施(年2回)
- (2)診療報酬に関する情報収集と提供(OT協会情報をメールニュースに掲載)
- (3)診療報酬に関する問い合わせに対応

11．機器対策委員会 機器対策委員長 室賀みよ子

- (1)福祉機器に関する会員からの相談・問い合わせに対応
- (2)福祉機器展を共催(開催予定日 平成22年6月6日)

12．介護保険対策委員会 介護保険対策委員長 高本 晃司

- (1)年2回委員会会議開催
- (2)市町村より依頼を受けた介護保険認定審査会委員の推薦
- (3)介護保険に関する会員からの相談・問い合わせに対応

13．第16回広島県作業療法学会 学会長 高木 節

- (1)第16回広島県作業療法学会の企画と実施(平成23年1~3月開催予定)

14．第17回広島県作業療法学会 学会長 未定

- (1)第17回広島県作業療法学会の学会長の選任(5月総会にて実施)
- (2)第17回広島県作業療法学会の企画

平成22年度収支予算(案)

1. 一般会計

収入の部

単位: 円

勘定科目		22年度予算		21年度予算(参考)		備 考
中科目	小科目	中科目計	小科目計	中科目計	小科目計	
基本財産運用収入		400		2,000		
会費収入	基本財産運用収入		400		2,000	運用利息800,000×0.05%
		4,768,000		4,472,000		
	正会員年会費		4,600,000		4,400,000	4,000×1150人
	賛助会員年会費		168,000		72,000	A会員2、B会員6、C会員0
補助金収入		50,000		70,000		
	広島県補助金		30,000		30,000	医療従事者研修事業収入
	OT協会補助金		20,000		40,000	地域活動費・啓発費
		870,000		870,000		
	研修事業収入		600,000		600,000	会員550,000 会員外50,000
	広告収入		270,000		270,000	会報240,000 名簿30,000
基金取崩収入		750,000		900,000		
	財政調整基金取崩		500,000		900,000	財政調整のための基金取崩し
			250,000		0	学会積立金の取り崩し
雑収入		72,000		77,000		
	普通預金利息収入		500		500	普通預金利息等
	手数料		70,000		75,000	振込・払込手数料
	会報購読料		1,500		1,500	会報購読料
収入計	(A)	6,510,400		6,391,000		
前年度繰越金	(B)	3,790,736		3,338,439		
収入合計	(C)=(A)+(B)	10,301,136		9,729,439		

支出の部

単位: 円

勘定科目			22年度予算		21年度予算(参考)		備 考
大科目	中科目	小科目	中科目計	小科目計	中科目計	小科目計	
管理費	法人運営費		1,987,000		1,760,000		
		会議費		91,000		84,000	理事会7回×12人+事務局46人役
		旅費交通費		450,000		360,000	理事会7回・役員事務局事業参加
		通信運搬費		250,000		220,000	公文書/名簿/総会関係発送費用
		印刷製本費		120,000		110,000	会員名簿・封筒等印刷
		消耗品費		100,000		50,000	刃アック・PPC用紙・トナー・パソコン等
		渉外費		50,000		50,000	各種関係団体行事祝電・参加等
		負担金支出		25,000		25,000	都道府県士会連絡協議会負担金
		福利厚生費		200,000		160,000	傷害保険¥100*1500人 賠償1万
		租税公課		71,000		71,000	県民税・市町村民税(均等割分)
		委託費		620,000		620,000	事務局業務委託費・サーバ-委託
		雑費		10,000		10,000	
	財務部		280,000		275,000		
		会議費		10,500		7,000	会議3回×5人×700円
		旅費交通費		15,000		15,000	事業時年会費徴収用交通費
		通信運搬費		20,000		20,000	督促郵送・年会費払込料等
		消耗品費		70,000		70,000	文具・プリンタ等
		雑費		164,500		163,000	各種手数料
	規約検討		1,000		1,000		
	委員会			1,000		1,000	規約検討に関する連絡費
	選挙管理		15,000		1,000		
	委員会			15,000		1,000	選挙に関する連絡費
	管理費計		2,283,000		2,037,000		
事業費	広報部		998,000		872,000		
		会議費		14,000		21,000	会議2回×10人×700円
		旅費交通費		16,000		25,000	委員の旅費交通費
		通信運搬費		300,000		300,000	50,000円×6回
		印刷製本費		434,000		434,000	64,000×会報6回発行+他50,000
		消耗品費		32,000		12,000	文具・啓発用紙-材料等
		委託費		92,000		60,000	HPサーバ-使用料・封筒詰委料等
				100,000		10,000	サーバ-作成費
		雑費		10,000		10,000	

勘定科目			22年度予算		21年度予算(参考)		備 考				
大科目	中科目	小科目	中科目計	小科目計	中科目計	小科目計					
事業費	福利部	会議費	475,000	14,000	475,000	14,000	会議1回×20名×700円 会議及び事業参加 アンケート及び情報提供				
		旅費交通費		75,000		75,000					
		通信運搬費		5,000		10,000					
		消耗品費		8,000		3,000					
		福利厚生費		250,000		250,000		地区3*2,総会8,学会9,ｽﾎﾟｰﾂ			
		慶弔費		23,000		23,000					
		委託費		90,000		90,000		研修会託児所実施×3回			
		雑費		10,000		10,000					
		学術部		会議費		820,000		140,000	860,000	105,000	会議20回×10人×700円 講師および委員の旅費交通費 研修会資料印刷等 研修会案内発送等 P P C用紙等 研修会場使用料 講師謝礼等
				旅費交通費				350,000		350,000	
	印刷製本費		50,000	50,000							
	通信運搬費		20,000	20,000							
	消耗品費		20,000	100,000							
	賃借料		30,000	30,000							
	諸謝金		200,000	200,000							
	雑費		10,000	5,000							
	教育部	会議費	900,000	35,000	940,000	35,000	会議5回×10人×700円 講師および委員の旅費交通費 研修会案内発送等 学術論文集・研修文書印刷費 ノートパソコン・P P C用紙等 研修会場使用料 講師謝礼等				
		旅費交通費		200,000		200,000					
		通信運搬費		140,000		140,000					
		印刷製本費		300,000		300,000					
		消耗品費		50,000		100,000					
		賃借料		20,000		10,000					
		諸謝金		150,000		150,000					
		雑費		5,000		5,000					
		社会貢献部		会議費		305,000		8,000	312,000	5,000	4回を予定 講師及び委員の旅費交通費 通信・運搬費 研修会資料印刷 事務用品費 講師謝礼 会場使用料
				旅費交通費				170,000		170,000	
	通信運搬費		7,000	7,000							
	印刷製本費		10,000	20,000							
	消耗品費		30,000	50,000							
	諸謝金		50,000	50,000							
	診療報酬 対策委員会	会議費	157,000	10,000	125,000	14,000	会議2回×10人×500円 講師および委員の旅費交通費 研修会案内発送等 事務用品 講師謝礼等				
		旅費交通費		90,000		65,000					
通信運搬費		2,000		3,000							
消耗品費		4,000		2,000							
機器対策 委員会	会議費	118,000	14,000	105,000	14,000	会議4回×5人×700円 講師及び委員の旅費交通費 機器に関する連絡 演習材料 会場使用料 講師謝礼等					
	旅費交通費		45,000		45,000						
	通信運搬費		1,000		1,000						
	消耗品費		17,000		15,000						
	賃借料		13,000								
	諸謝金		27,000		27,000						
	雑費		1,000		3,000						
介護保険 対策委員会	会議費	78,500	10,500	80,000	10,500	会議3回×5人×700円 会議及び事業参加 介護保険に関する調査・連絡 文具など					
	旅費交通費		45,000		40,000						
	通信運搬費		3,000		3,000						
	消耗品費		15,000		1,500						
	諸謝金				20,000						
事業費計			3,851,500		3,769,000						
特別会計支出 県学会運営補助金			250,000		250,000	16回200,000円 17回50,000円					
積立金			10,000		10,000	基金積立金					
予備費			115,900		325,000						
支出合計 (D)			6,510,400		6,391,000						
平成22年度収支差(A) - (D)			0		0						
平成23年度繰越金(C) - (D)			3,790,736		3,338,439						

・ 広島県作業療法士会 学会特別会計収支予算案

1. 第16回広島県作業療法学会収支予算案

収入の部

単位：円

勘定科目		22年度予算		21年度予算(参考)		備考
中科目	小科目	中科目計	小科目計	中科目計	小科目計	
会場収入		225,000		225,000		
	正会員参加費		200,000		200,000	
	非会員参加費		20,000		20,000	
	学生参加費		5,000		5,000	
補助金収入		200,000		200,000		
	学会運営補助金		200,000		200,000	平成22年度一般会計より補助
収入計		425,000		425,000		
前年度繰り越し金		50,000		50,000		平成21年度補助金の残金
収入合計		475,000		475,000		

支出の部

単位：円

勘定科目			22年度予算		21年度予算(参考)		備考
大科目	中科目	小科目	中科目計	小科目計	中科目計	小科目計	
特別会計	第16回学会		475,000		475,000		
		会場費		200,000		200,000	
		会議費		28,000		28,000	
		旅費交通費		140,000		140,000	
		通信運搬費		20,000		20,000	
		印刷製本費		10,000		10,000	
		消耗品費		20,000		20,000	
		諸謝金		50,000		50,000	
		予備費		7,000		7,000	
支出合計			475,000		475,000		
収支差(A) - (D)				0		0	

2. 第17回広島県作業療法学会特別会計収支予算案

収入の部

(単位：円)

勘定科目		22年度予算		21年度予算(参考)		備考
中科目	小科目	中科目計	小科目計	中科目計	小科目計	
補助金収入		50,000		50,000		
	学会運営補助金		50,000		50,000	22年度一般会計より運営補助
収入合計	(A)	50,000		50,000		

支出の部

(単位：円)

勘定科目			22年度予算		21年度予算(参考)		備考
大科目	中科目	小科目	中科目計	小科目計	中科目計	小科目計	
特別会計	第17回学会		50,000		50,000		
		会議費		6,000		6,000	
		旅費交通費		10,000		10,000	委員旅費交通費
		通信運搬費		10,000		10,000	案内発送・指定演題收受等
		印刷製本費		5,000		5,000	
		消耗品費		10,000		10,000	P P C用紙・会場備品等
		予備費		9,000		9,000	
支出合計	(B)		50,000		50,000		

総会出席・書面採決(委任状)提出に対して付与される生涯教育基礎コース1ポイントは、4月会報に同封した個人宛封筒にて配布いたします。

第2号議案 社団法人広島県作業療法士会休会及び復会規定変更の件

趣旨

1. 休会届け提出期日の変更

これまで休会届けの提出は、『会費納入期限まで』としていたが、当会の会費納入期限は当該年の6月30日としていたため、年度開始日と異なっていた。

そこで、休会届け提出日を年度開始日前日と変更し、年度途中の休会はすべて当該年度の年会費納入義務を生じることとしたい(第2条1を変更)

2. 会費滞納者からの休会・退会届への対応

これまで会費滞納者からの休会・退会の申請に関して定められたものがなかったため、休会規定に追加したい。(第3条2を追加)

休会及び復会規定の変更案 (取消線部分が削除, 『』内が追加)

(目的)

第1条 社団法人広島県作業療法士会定款施行規則第2章会員(第8条)を円滑に運用するために定める

(休会および復会)

第2条 休会(復会)を希望する正会員は、~~所定の用紙を当該年度の会費納入期~~
~~日~~『開始日前日』までに、会長に届け出る。

2 休会中の正会員は、定款第5条第1号の規定にかかわらず会費を納めなくてよいこととする。

3 休会中の正会員は、当会の活動への参加及び会報の配布等、正会員としての権利は無くなるものとする。

『4 復会を希望する者は、復会届を会長に届け出るとともに、当該年度より年会費を納めなければならない。』

(休会に準ずるもの)

第3条 2年度にわたり会費の滞納がある場合は休会したものと見なす。またこの正会員が復会する場合は休会までの年会費滞納分を納入しなければ復会できないこととする。

『2 会費の滞納がある会員が休会または退会を届け出た場合、届け出た年度は会費の納入が確認された時点で届けを受理し、滞納したままの場合は次年度から第3条1と同様に扱う。』

(規則の変更)

第4条 この規則の変更は理事会の議決を経て、総会で承認する。

付 則

この規則は、平成15年5月18日から施行する。

『この規程は、平成22年3月14日から一部改定により施行する。』